

人を対象とする医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日： R3 年 9 月 16 日
研究課題名： 異状死症例における診療放射線技師のチェックリストを用いた読影補助の有用性 研究期間：倫理委員会承認後より 2025 年 3 月 31 日
研究対象： 筑波剖検センターで検案の対象となり、CT 検査を行ったご遺体
対象材料 ■その他（ CT 画像、年齢、性別、死因、死後経過時間 ） 上記材料の対象期間 撮影の期間：2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで
意義・目的： 筑波剖検センターでは、明らかな病死以外（異状死）のご遺体の死因究明のため、ご遺体専用の CT を用いて全身の検査（死後 CT）を年間 350 例ほど実施しています。 死後 CT の画像所見は、死因、死後変化、蘇生術後変化に大別され、正確な死因究明にはそれらの知識が必要です。日本では放射線科医が不足しており、それを補うために読影補助が診療放射線技師の役割の一つとして認められています。本研究の目的は、異状死症例における診療放射線技師のチェックリストを用いた読影補助の有用性を検証することにあります。
方法： 異状死として判断され、検案で CT 撮影が必要と判断された症例が対象です。診療放射線技師が撮影直後に専用のチェックリストを使用して読影レポートを記載しています。それと死後 CT 画像に慣れた放射線科医師が後日行う読影を比較します。その後、筑波剖検センターに常駐する法医学者が解剖を含めたすべての情報を総合的に判断して決定した死因と、読影結果を比較します。上記のデータを統計的に解析し検証します。 学会・論文などに公表するデータは集計データであり、個人が特定されることはありません。また、解剖承諾書に試料・情報の研究目的使用の諾否を問う項目があり、拒否の意思表示をしている場合は対象外とさせていただきます。
問い合わせ等の連絡先： 筑波メディカルセンター病院 診療技術部 放射線技術科 宮本 勝美 病院所在地：〒305-8558 茨城県つくば市天久保 1 丁目 3 番地 1 連絡先：（病院代表番号）029-851-3511